

第1号様式（第3条関係）

令和 年 月 日

西美濃創生広域連携推進協議会長 小川 敏 様

申請者 所 在 地

（住 所）

団 体 名

代表者氏名

⑩

西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付申請書

西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付要綱第3条の規定により、次のとおり申請します。

なお、交付申請にあたり、西美濃創生広域連携推進協議会が納税状況を調査することに同意します。

1 補助事業の名称 高付加価値化支援事業

2 交付申請額 円

3 補助事業に要する経費 円

4 補助事業の目的

5 補助事業の事業計画の概要及び収支予算書
（別紙のとおり）

6 添付書類

（1） 西美濃創生広域連携推進協議会長が定める書類

第2号様式（第3条関係）

西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金からの
暴力団排除に関する確約書

私は、西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付申請に際し、次に掲げる事項について確約します。

- 1 私は、次の各号のいずれにも該当しません。
 - (1) 暴力団又は暴力団員（以下「暴力団等」という。）
 - (2) 役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が暴力団員であるなど暴力団がその経営又は運営に実質的に関与している個人又は法人若しくはその他の団体（以下「法人等」という。）
 - (3) 役員等が、暴力団員であることを知りながら、これを使用し、又は雇用している個人又は法人等
 - (4) 役員等が、その属する法人等若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団等を利用している個人又は法人等
 - (5) 役員等が、暴力団等に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している個人又は法人等
 - (6) 役員等が、その理由を問わず、暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有する個人又は法人等
 - (7) 役員等が、暴力団等がその経営又は運営に実質的に関与している業者であることを知りながら、下請契約、業務の再委任契約、資材等の購入契約等を締結し、これを利用している個人又は法人等
- 2 この確約に関し、私が虚偽の申告をしたことが判明した場合には、直ちに、補助金交付決定を取り消されても異存ありません。
- 3 この確約の確認を行うため、所轄の警察署に意見聴取を行う場合があることに異論ありません。

令和 年 月 日

西美濃創生広域連携推進協議会長 小川 敏 様

住所

団体名

代表者氏名

㊞

第6号様式（第7条関係）

令和 年 月 日

西美濃創生広域連携推進協議会長 小川 敏 様

申請者 所 在 地

（住 所）

団 体 名

代表者氏名

⑩

西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金実績報告書

令和 年 月 日付け補助金交付決定通知に係る補助事業が完了したので、
西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のと
おり報告します。

1 補助事業の名称 高付加価値化支援事業

2 補助事業に要する経費 円

3 交付決定額 円

4 完了の年月日 令和 年 月 日

5 補助事業の成果及び収支決算

（別紙のとおり）

第8号様式（第9条関係）

令和 年 月 日

西美濃創生広域連携推進協議会長 小川 敏 様

申請者 所 在 地

（住 所）

団 体 名

代表者氏名

㊞

西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付請求書

令和 年 月 日付で（ 確定通知 ／ 交付決定通知 ）を受けた補助金について、西美濃創生産業活性化広域連携推進事業補助金交付要綱第9条の規定により、次のとおり請求します。

1 補助事業の名称 高付加価値化支援事業

2 交付確定額 ／ 交付決定額

円

3 既交付額

円

4 今回請求額

円